

取扱説明書

19V型デジタルハイビジョン液晶テレビ

品番:AT-19G01S



ご使用になる前に、この取扱説明書をよくお読みください。テレビを安全に正しくお使いください。お読みになった後は、保証書とともに大切に保管してください。

記載されている機能の中には、放送サービス側がその運用をしていない場合には使用できないものがあります。

目次

はじめに

ご使用上の注意.....	1
スタンドの取り付け方.....	2
各部の名称と機能.....	2
リモコンのボタンと機能.....	3
リモコン使用上のご注意.....	3

準備をする

mini B-CASカードを入れる.....	4
アンテナとAC電源アダプターをつなぐ.....	4
インターネットを利用する為の接続をする.....	5
リモコンに乾電池を入れる.....	5

各種設定

かんたん設定(初期設定).....	6
個人情報.....	7
機器設定.....	8
mini B-CASカード情報.....	10
工場出荷時リセット.....	10
ネットワークを設定する.....	11

テレビ番組を楽しむ

テレビの視聴と設定.....	12
番組情報.....	14
番組表を使う.....	14
現在放送中番組を見る.....	15
視聴予約.....	15
番組検索.....	15
データ放送を楽しむ.....	16

テレビ各種の設定

各種の設定.....	17
------------	----

外部機器と接続する

接続のしかた.....	18
-------------	----

その他

故障かな?!と思ったら.....	19
その他の情報.....	21
仕様.....	22

付属品



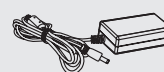
①スタンドプレート..1個



②ドライバー..1本



③スタンドプレート
取付ネジ..3個



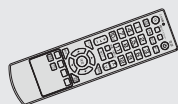
④専用ACアダプター
..1個



⑤電源コード..1本



⑥mini B-CASカード..1枚



⑦リモコン..1個



⑧ 単4形電池..2個
(動作確認用)



⑨保証書..1枚



⑩取扱説明書..1部

はじめに

ご使用上の注意

ご使用の前にこの「取扱説明書」をよくお読みの上、正しくお使いください。お読みになったあとはいつでも見られる所に必ず保管してください。

絵表示について

この「安全上のご注意」は、製品を安全に正しくお使いいただき、お使いになる人や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

警告 この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重症を負う可能性が想定される内容を示しています。

注意 この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容、および物的損害のみが発生が想定される内容を示しています。

絵表示の例 **注意** (警告を含む) を促す内容があることを告げるものです。

禁止 禁止の行為であることを告げるものです。

強制 行為を強制したり指示する内容を告げるものです。

警告	
	■ 万一、煙が出ている、異臭や異音がするなどの異常状態のまま使用すると、火災・感電の原因となります。すぐに電源を切り、その後必ず電源コードをコンセントから抜いてください。煙が出なくなるのを確認して販売店または弊社に修理をご依頼ください。お客様による修理は危険ですから絶対におやめください。
	■ この機器を改造しない 火災・感電の原因となります。 ■ ACアダプターコードや、電源コードを加工したり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったりしない 火災・感電の原因となります。 ■ お客様自身による修理・改造はしない 感電の原因となります。内部の点検・修理は販売店または弊社にご依頼ください。
	■ 表示された電源電圧交流100ボルト以外の電圧で使用しない 火災・感電の原因となります。
	■ ACアダプターコードや、電源コードを傷つけたり、破損させない。また、重いものを乗せたり、加熱したり、引っ張ったりしない ACアダプターコードや、電源コードが破損し、火災・感電の原因となります。
	■ ACアダプターコードや、電源コードが傷んだら(芯線の露出、断線など)、使用しない そのまま使用すると火災・感電の原因となります。
	■ ぐらついた台の上や傾いた所など、不安定な場所に置かない 落ちたり、倒れたりして、けがの原因となります。
	■ 万一、この機器を落としたり、キャビネットを破損した場合は、電源を切り、電源コードをコンセントから抜いて販売店または弊社に連絡する そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。
	■ この機器の開口部から金属類や燃えやすいものなど異物を差し込んだり、落とし込んだりしない 火災・感電の原因となります。特に小さなお子様のいるご家庭ではご注意ください。
	■ 万一、異物が機器の内部に入った場合は、本体の電源を切り、電源コードをコンセントから抜いて販売店または弊社に連絡する そのまま使用すると火災・感電の原因となります。
	■ この機器を水にぬらさない 火災・感電の原因となります。雨天、降雪中、海岸、水辺では使用しないでください。
	■ 風呂場では使用しない また、水などをかけないでください。 火災・感電の原因となります。
	■ この機器の上に花びん、植木鉢、コップ、化粧品、薬品や水などの入った容器または小さな金属物を置かない こぼれたり、中に入った場合、火災・感電の原因となります。
	■ 万一、内部に水などが入った場合は電源を切り、電源コードをコンセントから抜いて販売店または弊社に連絡する そのまま使用すると火災・感電の原因となります。

注意	
	■ お手入れの際は安全のため電源コードをコンセントから抜いておこなう ■ この機器をご使用にならないときは、安全のため必ずACアダプターをコンセントから抜く ■ 移動させる場合は、安全のため電源を切り、必ず電源コードをコンセントから抜いておこなう ACアダプターコードが傷つき、感電の原因となります。
	■ 電源コードを抜くときは、ACアダプターコードや、電源コードを引っ張らない ACアダプターコードや、電源コードが傷つき、感電の原因となります。必ずACプラグを持って抜いてください。 ■ 濡れた手でACアダプターコードや、電源コードを抜き差ししない 感電の原因となります。 ■ ACアダプターコードや、電源コードを熱器具に近づけない ACアダプターコードや、電源コードの被覆が溶けて、火災・感電の原因となります。
	■ この機器に乗らない 倒れたり、こわれたりしてけがの原因となります。特に小さなお子様のいるご家庭ではご注意ください。 ■ 本体を落としたり、衝撃を与えない 故障・火災・感電の原因となります。
	■ 万一、この機器を落としたり、破損した場合は電源を切り、販売店または弊社に連絡する そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。
	■ 夏期の直射日光の当たる所や、熱器具の近くなど高温になるところに放置しない 機器に障害を与え、火災・感電の原因となります。
	■ 次のような使い方はしない ・ 本体を押し入れ、本箱など風通しの悪い狭い場所に押し込む。 ・ テーブルクロスを掛けたり、じゅうたんや布団の上に置く。
	■ キャビネットなど閉めきつたところに入れて使うときは、換気のため本機の周り約3cm以上空ける
	■ 湿気やほこりの多い場所に置かない 火災・感電の原因となります。 ■ 調理台や加湿器のそばなど油煙や湯気が当たるような場所に置かない 火災・感電の原因となります。

<電池についての安全上のご注意>

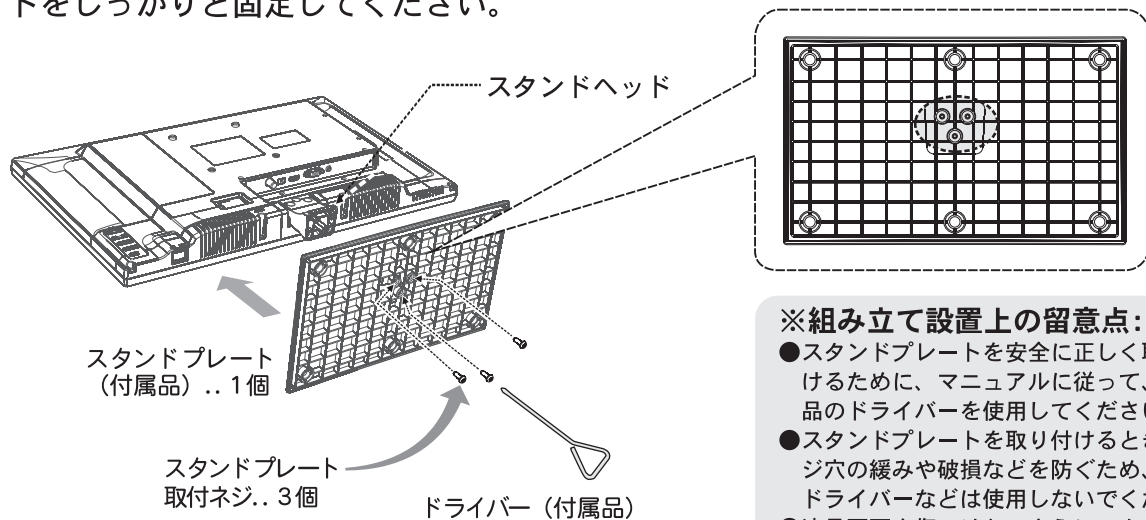
警告	
	■ 電池は乳幼児の手の届く所に置かない 電池を飲み込むと、窒息することがあります。また消化器管内に留まると潰瘍などの原因となり大変危険です。飲み込んだときには、ただちに医師に相談してください。
	■ 電池が液漏れしたときは素手でさわらない ・ 漏れた液が目に入ると、失明の恐れがあります。 ・ 皮膚に付着した場合は、炎症など傷害を負う可能性があります。 ⇒ 炎症などの症状が出た場合は、ただちに医師に相談してください。

注意	
	■ 電池を加熱したり、火の中に投入しない 電池の破裂や液漏れによる火災・けがの原因となることがあります。
	■ 電池は分解しない 電池の発熱事故や破裂、液漏れによる火災・けがの原因となることがあります。
	■ 電池は正しい向きに入れる 電池の破裂や液漏れによる火災・けがの原因となることがあります。
	■ 指定以外の電池を使わない 電池の破裂や液漏れによる火災・けがの原因となることがあります。 ■ 種類の異なる電池や、新しい電池と古い電池を混ぜて使わない 電池の破裂や液漏れによる火災・けがの原因となることがあります。
	■ 電池を使い切ったときや、長時間使わないときは電池を取り出す 電池の破裂や液漏れによる火災・けがの原因となることがあります。

はじめに

スタンドの取り付け方

スタンドプレートスタンドヘッド取り付け部に合わせて差し込み、ネジでスタンドプレートをしっかりと固定してください。

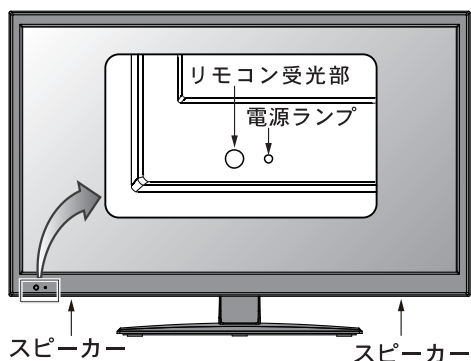


※組み立て設置上の留意点:

- スタンドプレートを安全に正しく取り付けるために、マニュアルに従って、付属品のドライバーを使用してください。
- スタンドプレートを取り付けるとき、ネジ穴の緩みや破損などを防ぐため、電動ドライバーなどは使用しないでください。
- 液晶画面を傷つけないように、タオルや布などをひいて、組み立ててください。

各部の名称と機能

前面



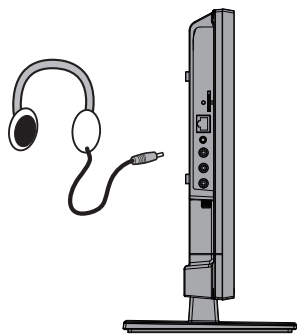
電源ランプ

赤点灯	待機状態
赤点滅	DL (ダウンロード) 実行中
緑点灯	起動状態

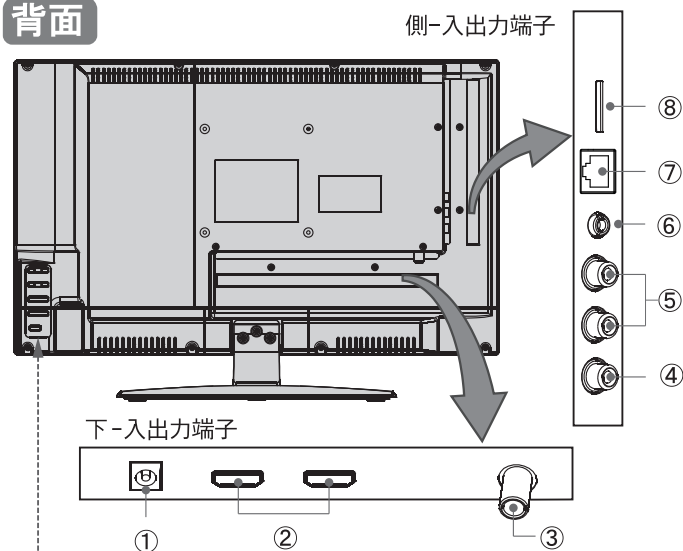
側面

※ヘッドホンを使用するときには

- ・テレビ背面にある「ヘッドホン出力端子」へ直径3.5mmステレオミニプラグを挿入してください。
- ・ヘッドホン出力端子を使用している時は、テレビ本体のスピーカーから音声は出力されません。ヘッドホンの音量は、本体やリモコンにある「音量」ボタンで調節できます。
- ・ヘッドホン出力端子から抜き差しするときは、音量を小さくしてください。突然大きな音が出てしまうことがあります。



背面



- ① DC電源入力端子
- ② HDMI1、HDMI 2入力端子
- ③ 地デジアナテナ入力端子
- ④ ビデオ映像入力端子
- ⑤ ビデオ音声入力端子
- ⑥ ヘッドホン出力端子
- ⑦ 有線LAN入力端子
- ⑧ miniB-CASカードの挿入口

テレビ操作部



地デジ → ビデオ → HDMI1 → HDMI2

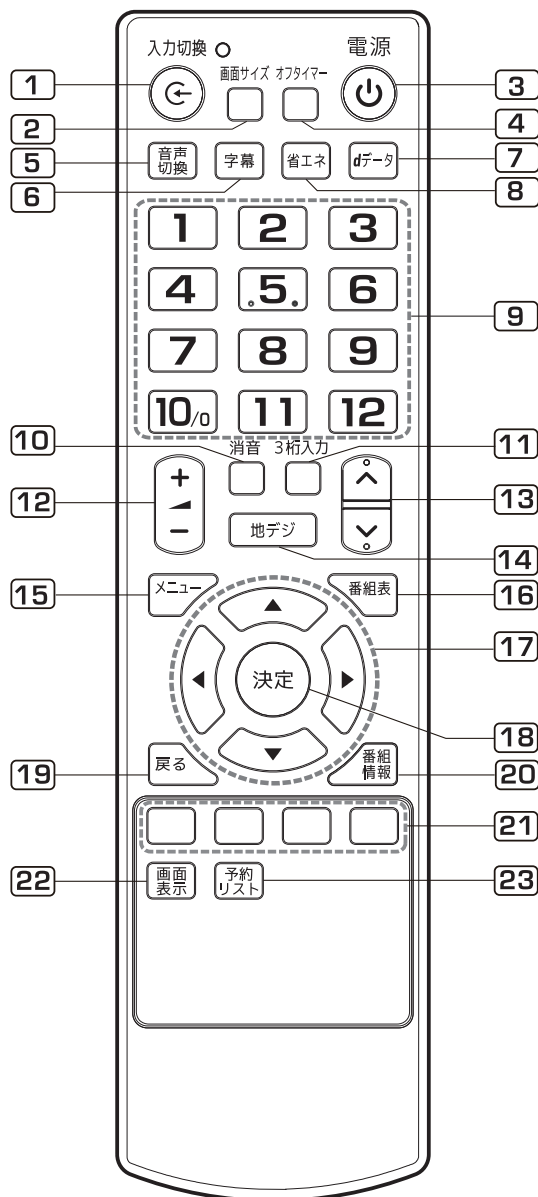
※入力切換ボタンについて
本体の入力切換ボタンを繰り返し押し出すことで、上のように入力を切り換えます。リモコンの入力切換ボタンと動作が異なりますのでご注意ください。

はじめに

リモコンのボタンと機能

ご注意：本取扱説明書に掲載している画面表示は説明のものであり、実際の表示とは多少異なります。

- 1. 入力切換 外部入力を切り換えます
- 2. 画面サイズ 画面サイズ切替機能
- 3. 電源 電源を入/切します
- 4. オフタイマー オートオフ時間設定機能
- 5. 音声切換 音声を切り換えます
- 6. 字幕 字幕表示を切り換えます
- 7. dデータ データ放送の画面に切り換えます
- 8. 省エネ 省電力モードの設定
- 9. 数字ボタン チャンネル選局時に番号を入力します
- 10. 消音 消音入/切します
- 11. 3桁入力 チャンネル選局時に番号を入力します
- 12. 音量【+】【-】 音量を調節する
- 13. チャンネル【▲】【▼】 チャンネル変更時に押します
- 14. 地デジ 地上波放送に切り換えます
- 15. メニュー 設定メニューに切り換えます
- 16. 番組表 番組表の画面に切り換えます
- 17. ▲▼◀▶ 上下左右にカーソルを移動
- 18. 決定 決定する時に押します
- 19. 戻る 前の項目に戻る時に押します
- 20. 番組情報 番組の詳細情報を表示
- 21. 青/赤/緑/黄 番組表やデータ放送画面で使用します
- 22. 画面表示 チャンネルの情報を表示
- 23. 予約リスト 予約リストの画面に切り換えます

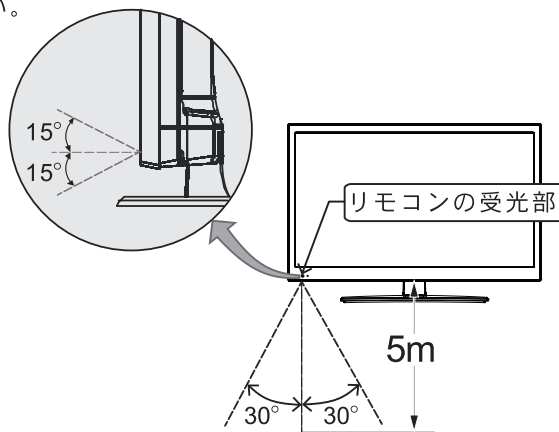


リモコン使用上のご注意

- リモコンは本体の受光部に向けて操作してください。
- 水に濡らしたり湿度の高いところに置いたりしないでください。
- 分解しないでください。
- リモコンに衝撃を与えないでください。
- 付属の単4形乾電池は動作確認用のものです。

● リモコンの受信範囲

右図のようにテレビのリモコン受光部から左右30度、上下15度以内の角度、距離5m以内で使用してください。角度がある状態で操作しようとするとう信号が届かない場合があります。できるだけリモコン受光部正面から正対した状態でリモコン操作を行ってください。リモコンと受光部の間に障害物（置物、雑誌、壁、扉などの遮蔽物）があると信号が届きません。リモコンで操作できない場合は障害物を取り除いてください。



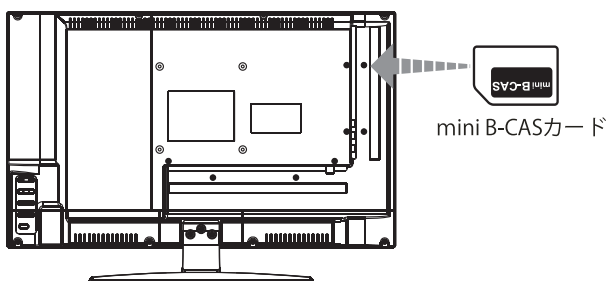
準備をする

mini B-CAS カードを入れる

mini B-CASカード 使用注意事項

- ・破損させないでください。
- ・金属端子部分には手を触れないでください。
- ・重いものをのせたり、踏みつけたりしないでください。
- ・水をかけたり、ぬれた手で触ったりしないでください。
- ・デジタル放送を視聴中にmini B-CASカードを抜き差しすると故障の原因になるのでおやめください。
- ・表裏、および挿入方向をよく確認して挿入してください。挿入方向を間違えるとデジタル放送は視聴できません。
- ・mini B-CASカードを抜くときは、テレビ本体の電源プラグを抜き、ゆっくりと引き出してください。

※テレビ本体のB-CASカードスロットに、図の方向で挿入します。（奥まで確実に挿入してください）。



mini B-CASカードについて

- ※地上デジタル放送を視聴するために本製品に付属されているmini B-CASカードをご使用ください。
- ※mini B-CASカードは本製品の付属品として、使用許諾契約約款が記載された台紙に添付されています。
- mini B-CASカードの所有権は（株）ビーエス・コンディショナルアクセスシステムズに帰属します。
- 開封すると使用許諾契約約款に同意したとみなされますので、開封前に使用許諾契約約款をよくお読みください。
- mini B-CASカードの保証期間は、本製品のお客様へのお引き渡し完了日から3年間です。詳しくは、mini B-CASカード使用許諾契約約款をご覧ください。
- 保証期間後にmini B-CASカードを交換する場合は、カード発行費用がかかります。
- mini B-CASカードのIDナンバーは、画面上で確認できます。
- mini B-CASカードを損壊、紛失した場合、B-CASカスタマーセンターまでご連絡ください。

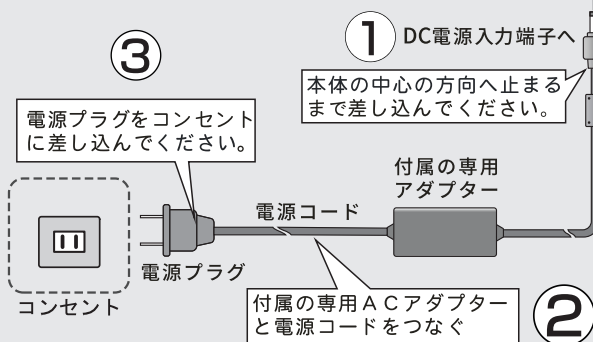
（株）ビーエス・コンディショナルアクセスシステムズ
B-CASカスタマーセンター
TEL:0570-000-250

アンテナとAC電源アダプターをつなぐ

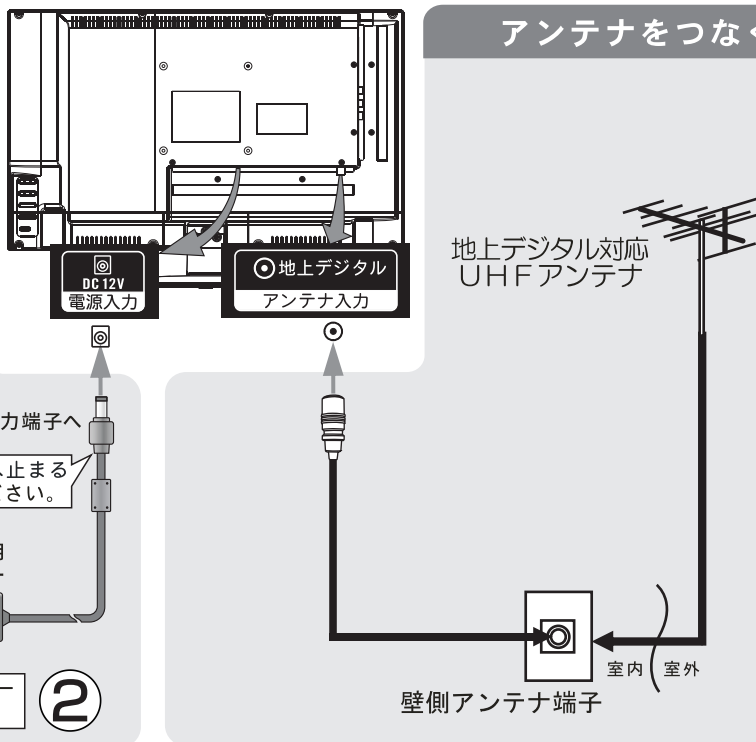
アンテナ線の接続方法はアンテナ線の形状によって異なります。下図を参照して接続してください。

ACアダプターと電源コードを差し込む

下記の①、②、③の順で接続してください。本製品に付属同梱されているACアダプターと電源コードを使用して接続してください。他製品用のACアダプターを使用すると故障の原因になります。



アンテナをつなぐ



- 付属品のACアダプターと電源コードを使用して接続してください。

- ・アンテナ工事には専門的な知識と技術が必要です。お買い上げの販売店にご相談ください。
- ・アンテナ線を接続するときは、必ずテレビ本体および接続機器の電源プラグを抜いてください。
- ・アンテナ線は必ず同軸ケーブルを使用してください。
- ・アンテナ線にデジタル機器を近づけないでください。
- ・ケーブルテレビに接続するときは、伝送方式や接続についてケーブルテレビ会社にお問い合わせください。

お願い

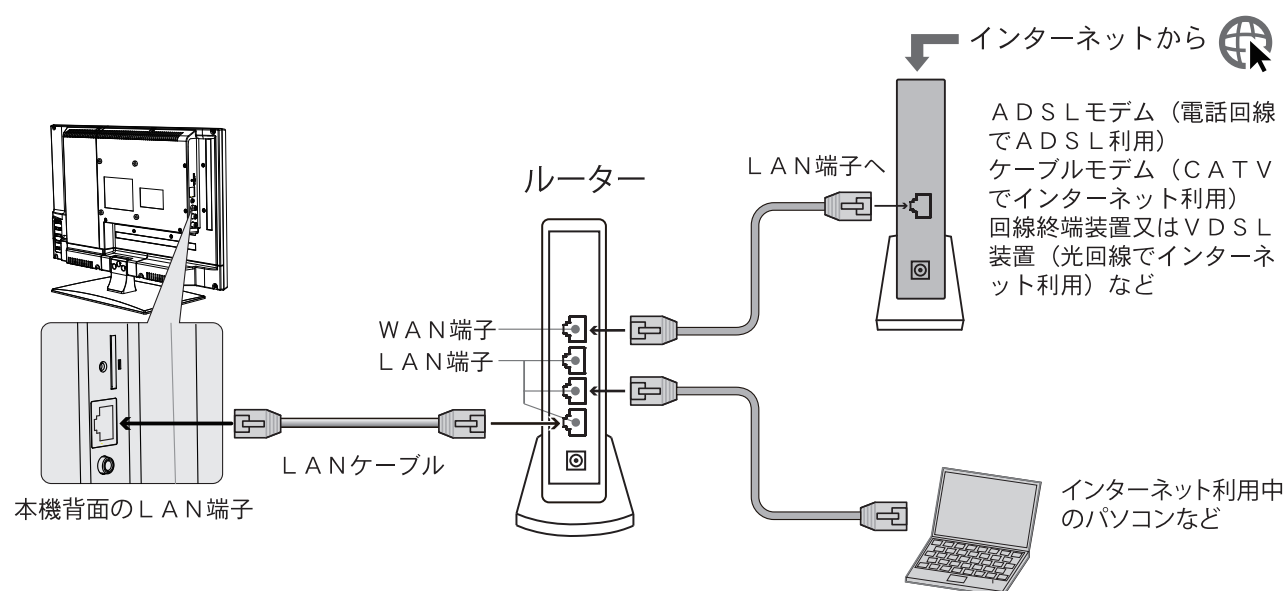
準備をする

インターネットを利用する為の接続をする

接続のしかた

データ放送の双方向サービスを利用すると、ショッピングやクイズ番組への参加が楽しめます。
※本機は電話回線を利用した双方向サービスは対応していません。

- はじめてインターネットを利用する場合、プロバイダー(ネット接続業者)か通信事業者と契約する必要があります。詳しくは通信事業者もしくは家電量販店などにご相談ください。
- 接続完了後、必要に応じて「ネットワーク設定」を行ってください。
- すでにインターネットをご利用の場合、ルーターLAN端子と本機のLAN端子をLANケーブルで接続してください。「ネットワーク設定」は必要ありません。
- モデムとルーターが一体化されていることもありますので、それぞれの取扱説明書をよくお読みください。



ご注意：LANケーブルを抜き差しする場合、本機と接続機器の電源を切ってから、電源プラグをコンセントから抜いてください。

お知らせ

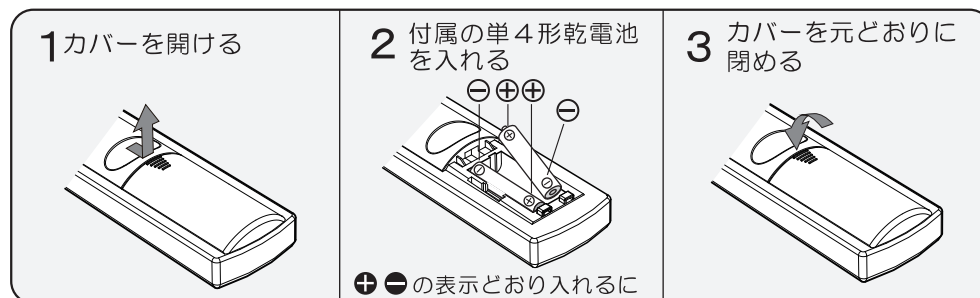
- ※本機でルーターやルーター内蔵モデムを設定することはできません。機器によってはパソコンなどで設定する必要があります。
- ※本機はISDN回線などでのインターネット及びダイヤルアップ通信を利用することはできません。
- ※取扱説明書に図示されていない機器を接続した場合、正常に通信できないことがあります。
- ※ルーターなどが正しく設定されていない回線に本機のLAN端子を接続すると、正常に作動しないことがあります。

リモコンに乾電池を入れる

1. 矢印部分にあるツメを指で押しながら、上へ電池カバーを持ち上げてください。
2. 単4形乾電池のプラス(+)とマイナス(-)を間違えないように入れてください。
3. 指で押さえるツメと反対側にある電池カバーを留めるツメを、リモコン本体側に引っ掛けるようにして元どおりに閉めてください。

乾電池の入れかた

※ 付属している単4形乾電池2本は動作確認用です。ご使用になる場合は新しい乾電池をご用意ください。



かんたん設定

- 開封後、初めて電源を入れたとき、画面はかんたん設定が表示されています。
- アンテナ線の接続を確認し、専用のアダプター、電源コード、mini B-CASカードなどが前述のページで説明された通り、正しくテレビに差し込まれていることを確認してください。

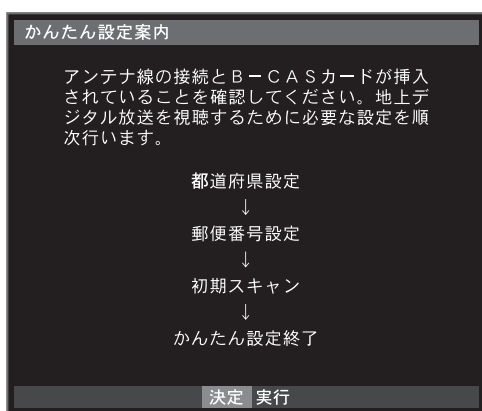
1 電源を入れます

→リモコンの電源ボタン、または本体の電源ボタンを押して電源を“オン”にします。オンの状態になると、本体左下の電源ランプが緑色に点灯します。

※専用アダプターの電源プラグがコンセントにきちんと差し込まれていることを確認してください。電源が入っていない時は、本体の電源ランプが赤色に点灯します。

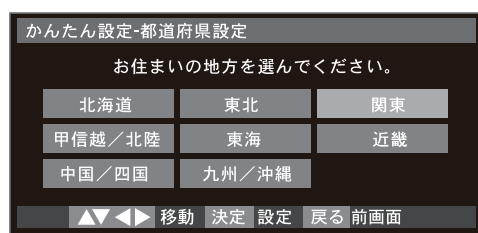
2 かんたん設定案内

→かんたん設定案内の表示画面で【決定】ボタンを押します。初期設定がはじまります。



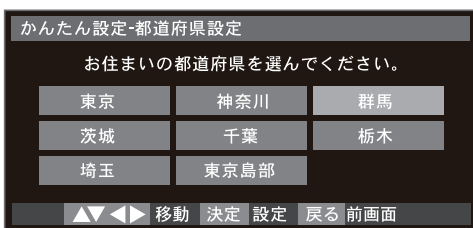
3 かんたん設定-都道府県設定

→お住まいの地方を方向ボタンで選び、【決定】ボタンを押します。



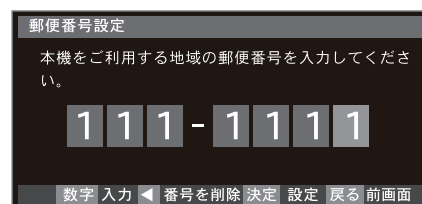
4 かんたん設定-都道府県設定

→お住まいの都道府県を方向ボタンで選び、【決定】ボタンを押します。



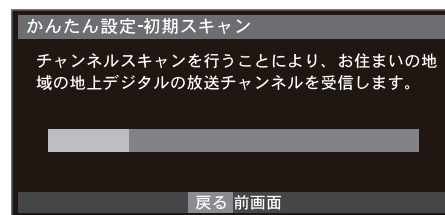
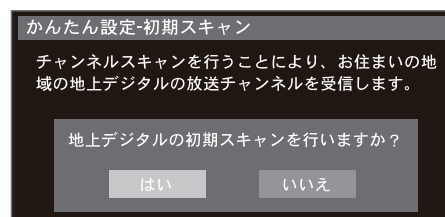
5 郵便番号設定

→数字ボタンでお住まいの郵便番号を入力し、【決定】ボタンを押します。



6 かんたん設定-初期スキャン

→地上デジタルのチャンネルスキャンを行います。方向ボタンで『はい』を選んで【決定】ボタンを押します。



スキャン中、スキャン度を黄色いバーで表示します。

7 かんたん設定-初期スキャン

→スキャン完了、画面に受信チャンネルリストが表示されます。スキャン結果を確認し【決定】を押します。もう一度スキャンを行う時、【戻る】を押して⑥の初期スキャン設定から再度行います。

リモコン	チャンネル	放送局
1	011	NHK総合1-東京
2	012	NHK総合2-東京
3		
4	021	NHKEテレ1東京
5	022	NHKEテレ2東京
6	023	NHKEテレ3東京
7		
8		
9	042	日テレ2
10	051	テレビ朝日
11	052	テレビ朝日
12	053	テレビ朝日

受信出来ない局がある場合は再スキャンをいってください。

決定 次へ 戻る 前画面

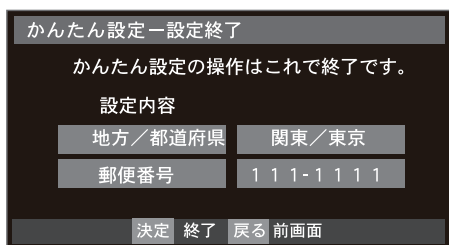
※スキャン中に放送波が見つかったら、地域設定にてあわせた地域のチャンネル（放送波）をチャンネルボタンへ設定します。

各種設定

準備をする

かんたん設定(つづき)

8 かんたん設定—設定終了



【決定】ボタンを押し、かんたん設定を終了します。

■設定しても映らない場合

本機とアンテナの接続が正しくない場合があります。以下のことを確認して、再度設定してください。

①地上デジタル放送の受信方法

●屋外アンテナの場合

アンテナが地上デジタル対応のUHFアンテナ、またはVHF/UHFの混合アンテナになっているかどうか確認してください。詳しい内容は電気店かアンテナ設置業者にご相談ください。

●ケーブルテレビの場合

ご契約のケーブルテレビの伝送方式がパススルー方式かどうか確認してください。不明な場合は、契約されているケーブルテレビ会社にお問合せください。

②地上デジタル放送の受信強度の確認

(受信強度の確認方法は「アンテナ設定」をご参照ください)

《受信度50%未満の場合》

電波が弱いか電波傷害の可能性があるので、お買い上げのお店、又はお近くの電気店にご相談ください。

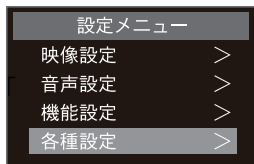
《受信度50%以上の場合》

アンテナ線などの接続に間違いはありませんか？ご確認の上、もう一度チャンネル設定を行ってください。

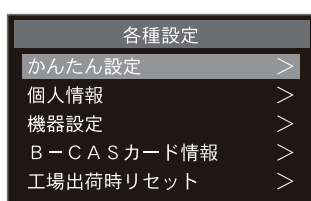
再度かんたん設定を行います

初めて「かんたん設定」設定後、再度設定を行う場合。

1 リモコンのメニューボタンを押し、設定メニューを表示します。【方向】ボタンで『各種設定』を選び、【決定】ボタンを押しします。

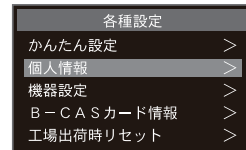


2 『各種設定』画面の『かんたん設定』を【上下】ボタンで選び、【決定】ボタンを押しします。



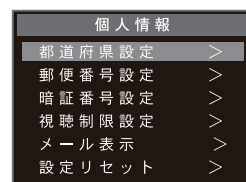
個人情報

1 リモコンの【メニュー】ボタンを押し、設定メニューを表示します。上下ボタンで『各種設定』を選び、【決定】ボタンを押しします。



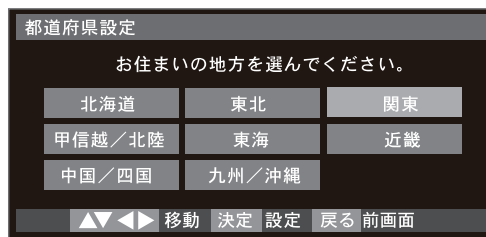
2 上下ボタンで『個人情報』を選び、【決定】ボタンを押しします。

3 『個人情報』のメニュー表示で、設定したい項目(例;都道府県設定)を選び、【決定】ボタンを押しします。

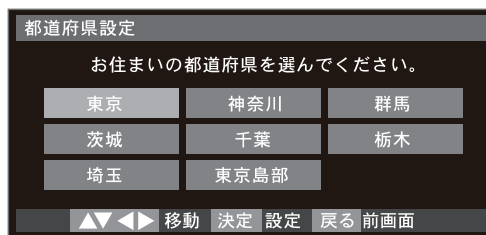


都道府県設定

1 お住まいの地方を【上下左右】ボタンで選び、【決定】ボタンを押しします。



2 お住まいの都道府県を【上下左右】ボタンで選び、【決定】ボタンを押しします。

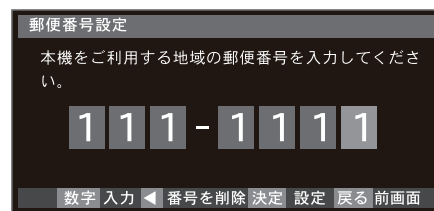


※地上デジタル放送チャンネルを受信するため、地域設定をお住まいの地域に設定します。チャンネル設定の前に、必ず地域設定を行ってください。

郵便番号設定

郵便番号を設定すると、設定された地域のデータ放送情報がご覧になれます。

1 【数字】ボタンで居住の郵便番号を入力し、【決定】ボタンを押しします。設定完了です。



※設定された地域に関する気象情報、ニュース、地震津波警報、その他文字情報などのデータ放送情報がご覧になれます。

各種設定

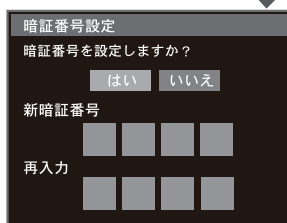
準備をする

暗証番号設定

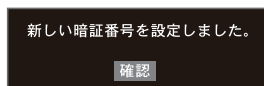
1 暗証番号設定の表示画面で、【左右】ボタンで『はい』を選び、【決定】ボタンを押します。



2 【数字】ボタンで暗証番号を入力し、もう一度再入力の枠に同じ番号を入力し確認を押します。



3 【決定】ボタンを押して設定を終了します。



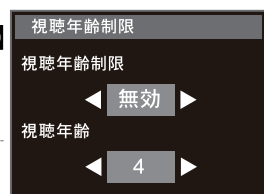
※ご購入時、本体には暗証番号が設定されていません。初めて設定する場合には、直接暗証番号を入力して設定します。
 ※設定した暗証番号は忘れないようにメモに取って保存してください。
 ※設定した暗証番号を変更したい場合、既存の暗証番号を入力して再度設定しなおしてください。
 ※暗証番号を忘れた場合、本体を初期化してから再度暗証番号を設定してください。

視聴制限設定

1 【数字】ボタンで4桁の暗証番号を入力します。



2 視聴年齢制限の表示画面で『有効』あるいは『無効』を【左右】ボタンで選び、【決定】ボタンを押します。

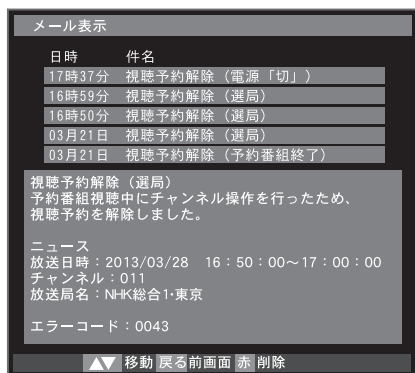


3 【左右】ボタンで制限視聴年齢を設定します。『4～19』才まで設定できます。【決定】ボタンを押して設定を終了します。

●設定しない場合、視聴年齢制限を無効に設定します。

メール表示

●メールには、放送局からのお知らせや、製品動作エラーの情報、本機の機能向上などがあります。



※メールは最大14件まで保存できます。14件を超えるメールは、自動的に古いものから順に削除され、新しいメールが追加されます。

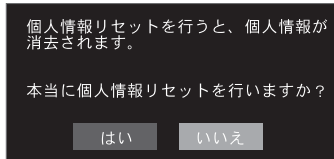
設定リセット

●すでに設定されている都道府県、郵便番号等の個人情報の設定をリセットします。

1 【数字】ボタンで暗証番号を入力します。

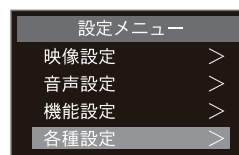


2 【左右】ボタンで『はい』を選び、【決定】ボタンを押します。

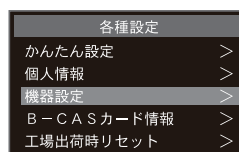


機器設定

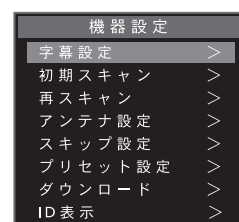
1 リモコンの【メニュー】ボタンを押し、設定メニューを表示します。【上下】ボタンで『各種設定』を選び、【決定】ボタンを押します。



2 各種設定の表示画面で『機器設定』を【上下】ボタンで選び、【決定】ボタンを押します。



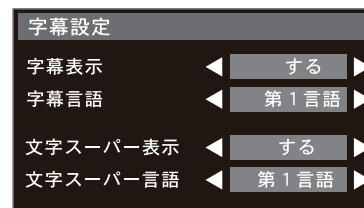
3 『機器設定』の表示画面で設定したい項目を選び、【決定】ボタンを押し、各種設定を行います。



字幕設定

●地上デジタル放送に付加して送られてくる字幕・文字スーパーの表示方法を設定します。
 ●字幕：放送されている映像・音声と同期した字幕サービス（訳字字幕など）
 ●文字スーパー：放送されている映像・音声と同期していない字幕サービス（ニュース速報、編成ことわり、時報など）

1 【左右】ボタンで字幕表示の『する』あるいは『しない』を選び、【決定】ボタンを押します。



2 【左右】ボタンで字幕言語の『第一言語』あるいは『第二言語』を選び、【決定】ボタンを押します。

3 【左右】ボタンで文字スーパー表示の『する』あるいは『しない』を選び、【決定】ボタンを押します。

各種設定

準備をする

- 4**【左右】ボタンで文字スーパー言語の『第一言語』あるいは『第二言語』を選び、【決定】ボタンを押します。

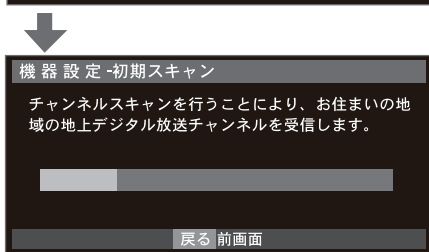
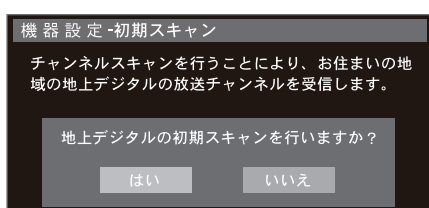


- ※字幕表示と第二言語がある番組のみ設定できます。
- ※デジタル放送には文字スーパー表示機能があり、災害発生時、緊急文字情報が得られます。
- ※複数の言語の文字スーパーに対応した番組では表示する言語を選択することが出来ます。

初期スキャン

- ・チャンネルスキャンを行うことにより、お住まいの地域の地上デジタルの放送チャンネルを受信します。

- 1**【左右】ボタンで『はい』を選択し、【決定】ボタンを押します。



- 2**【決定】ボタンを押して終了します。

リモコン	チャンネル	放送局
1	011	NHK総合1・東京
2	012	NHK総合2・東京
3		
4	021	NHKEテレ1東京
5	022	NHKEテレ2東京
6	023	NHKEテレ3東京
7		
8	041	日テレ1
9	042	日テレ2
10	051	テレビ朝日
11	052	テレビ朝日
12	053	テレビ朝日

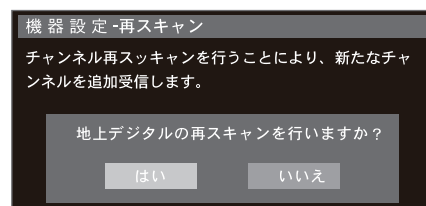
受信出来ない局がある場合は再スキャンをいして下さい。

- ※現在受信可能なチャンネルを自動で検索します。
- ※検索後は、リモコンの数字ボタンへ自動でチャンネル（放送波）を割りつけます。
- ※地域設定と違う地域のチャンネルを検索して発見しても、リモコンにチャンネルを割りつけられません。
- ※リモコンボタンの割りつけは、地域設定にて設定した地域内の放送が優先して割りつけられます。地域外の放送を受信する場合には、チャンネル+/-もしくは、EPG（番組表）から選局が可能です。

再スキャン

- ・すでに登録しているチャンネル以外に、新たにチャンネルを追加する場合に使用します。

- 1**【左右】ボタンで『はい』を選択し、【決定】ボタンを押します。



アンテナ設定

- ・受信レベルは信号品質を表します。高画質番組を楽しむためには、十分な受信レベル(目安60%)を確保する必要があります。
- ・チャンネルの受信レベルが低い場合は、アンテナアンブ電源をオンに設定されてください。

- 1**【左右】ボタンでアンテナアンブの『オン』を選び、【決定】ボタンを押します。設定後『戻る』ボタンを押して終了します



- ※アンテナアンブ電源は、工場出荷時の設定はオフです。
- ※受信環境によっては、受信レベルが下がる事があります。

スキップ設定

- ・現在放送していない、または見たくないチャンネルに対してスキップが設定できます。スキップ設定されたチャンネルは▲▼のチャンネルボタンでチャンネル変更時にスキップされます。

- 1**【上下】ボタンで番組を選び、【決定】ボタンを押します。Sマークが付きます。もう一度【決定】ボタンを押すと解除できます。設定後『戻る』ボタンを押して終了します。

リモコン	チャンネル	放送局
S 1	011	NHK総合1・東京 ▲
2	012	NHK総合2・東京
3		
4	021	NHKEテレ1東京
5	022	NHKEテレ2東京
6	023	NHKEテレ3東京
7		
8	041	日テレ1
9	042	日テレ2
10	051	テレビ朝日
11	052	テレビ朝日
12	053	テレビ朝日 ▼

- ・チャンネル (+/-) ボタンで順次選局しても、ここで選択した放送局は表示されずにスキップして次の放送局が選局されて視聴できます。

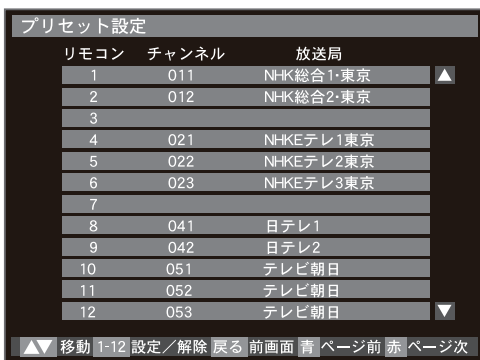
各種設定

準備をする

プリセット設定

・自動設定されたチャンネルを手動で1～12の数字ボタンにお好みの放送局（チャンネル）を割り当て設定することができます。

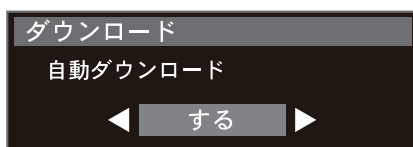
1 【上下】ボタンでチャンネルを選び、1～12の数字を選び押します。再び同じ数字を入力すると、設定が解除されます。設定後、【戻る】ボタンを押して終了します。



ダウンロード

・自動ダウンロードの設定をします。

1 【方向】ボタンで『する』あるいは『しない』を選び、【決定】ボタンを押して設定します。

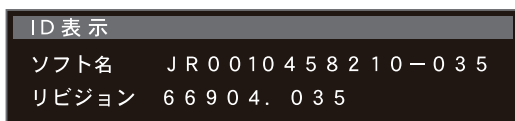


※ダウンロードを行う

- ・本機は、ソフトウェアのアップデートや機能改善などを行うために、地上デジタル放送電波からソフトウェアをダウンロードし、ソフトウェアを書き換えることができます。
- ・ダウンロードを実行するために、本機の電源プラグをACコンセントに接続してください。
- ・ダウンロードをするための受信レベルの目安は60%以上必要です（受信レベル確認方法は9ページをご参照ください）。
- ・ダウンロードは本機の電源オフ（待機）状態のみで実行されます。
- ・ダウンロードが実施される前にメッセージが表示されます。

ID表示

本体のID情報を表示します。

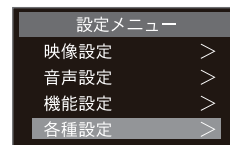


※現在の本機ソフトウェア情報を確認することができます。通常使用しているときは確認をする必要はありません。

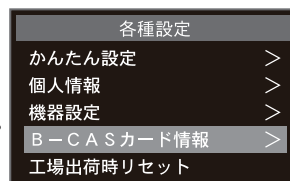
B-CASカード情報

- ・B-CASカードの情報を表示します。
- ・本機からB-CASカードを取り外さなくても、リモコン操作によってカード番号が確認できます。

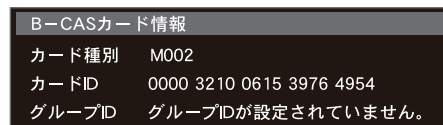
1 リモコンの【メニュー】ボタンを押し、設定メニューを表示します。【上下】ボタンで『各種設定』を選び、【決定】ボタンを押します。



2 各種設定の表示画面で『B-CASカード情報』を【上下】ボタンで選び、【決定】ボタンを押します。



3 B-CASカード情報を表示します。



B-CASカードが正しく挿入されていない場合

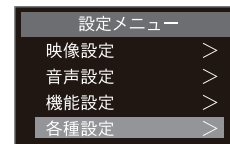
※miniB-CASカードは正しく挿入されていますか？ ⇒P4 「miniB-CASカードを入れる」をご覧ください。

B-CASカードを正しく装着してください。

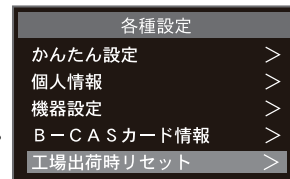
工場出荷時リセット

・「工場出荷時リセット」とは、実行することでデジタル設定にて設定した項目や各値（チャンネル設定など）をお買い上げ時の設定（工場出荷状態）に戻すことができます。初期化、初期状態と記載することもあります。

1 リモコンの【メニュー】ボタンを押し、設定メニューを表示します。【上下】ボタンで各種設定を選び、【決定】ボタンを押します。



2 各種設定の表示画面で『工場出荷時リセット』を【上下】ボタンで選び、【決定】ボタンを押します。



3 『はい』を【左右】ボタンで選び、【決定】ボタンを押します



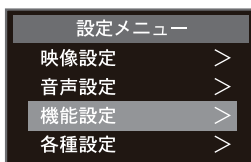
準備をする

ネットワークを設定する

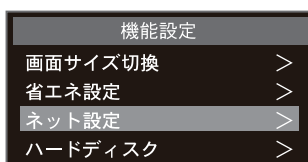
有線LANの設定

本機は、データ放送に対応しております。有線LAN端子が搭載されていますので、双方向番組サービス、連動データ放送がご利用できます。

- 1 【メニュー】ボタンを押して設定メニュー画面を表示します。『機能設定』を選び、【決定】ボタンを押します。



- 2 『ネット設定』を選び、【決定】ボタンを押します。



- 3 ネット設定の表示画面で『有線LAN』を選び、【決定】ボタンを押します。



- 4 有線LANの設定方法の表示画面で『IPアドレス自動取得』の『自動取得』を【左右】ボタンで選びます。『接続』を選び、【決定】ボタンを押します。



- 5 しばらくすると接続成功が表示されます。【決定】ボタンを押して設定終了です。



設定に失敗しました。ネットワークケーブルを確認してください。

確認

※設定に失敗しました。ネットワークケーブルが正しく接続されているか確認してください。5ページをご参照ください。

- IPアドレスの自動取得ができない場合、手動入力で設定します。

【方向】ボタンでIPアドレスを選び、【数字】ボタンで番号を入力します。そのほかの項目も同じように、【数字】ボタンで番号を入力します。入力したら【方向】ボタンで接続を選び、【決定】ボタンを押して設定を終了します。



IPアドレス設定

- インターネットに接続する為、本機に自動的に割り当てられる番号を設定します。

※「IPアドレス自動取得」で「しない」を設定した場合、「DNS設定」の「DNSアドレス自動取得」も自動的に「しない」に設定されてしまいます。その場合、DNSアドレスを手動で設定してください。

DNS設定

- ドメイン名を自動的にIPアドレスに置き換え、IPアドレスで特定されているDNSサーバーを設定します。

※「IPアドレス自動取得」で「しない」を設定した場合、「DNSアドレス自動取得」も自動的に「しない」に設定され、「する」に変更することは出来ません。その場合、DNSアドレスを手動で設定してください。

MACアドレス

- ネットワークに接続されている機器を識別する為の番号です。
- MACアドレスの確認が終わったら、終了ボタンを押してメニュー画面を終了してください。

ネット情報表示

現在使用しているネット情報を表示します。




テレビ番組を楽しむ

テレビの視聴と設定

電源を入れます。


電源 本体の背部ボタン



* 本体前面にある電源ランプが赤く点灯していることを確認してから電源ボタンを押してください。
* 内部処理を行っているため、画面表示するまで若干時間がかかる場合があります。

チャンネルを変更します。

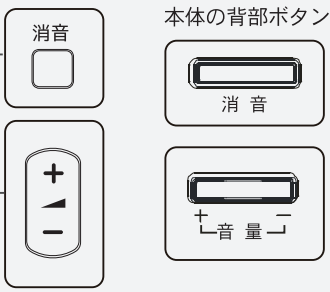
本体の背部ボタン



* チャンネル設定方法は、6 ページをご参照ください。
* 3 桁入力での選局設定方法は、1 2 ページをご参照ください。

音量を調節します/消音

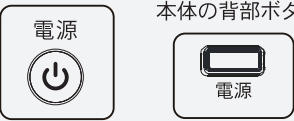
消音 本体の背部ボタン



* 音量は 0 ~ 5 0 の範囲で調節できます。
* 【消音】ボタンを押すと、音声を一時的に消しておくことができます。再度【消音】ボタンを押す、または音量調節ボタンを押すと音声が聴こえるようになります。


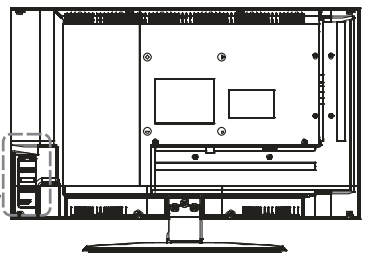
電源を切ります。

電源 本体の背部ボタン



* 長期間ご使用にならない時は、ACアダプターと電源プラグをコンセントから抜いてください。

本体の背部ボタン

3 桁入力での選局

- 【3 桁入力】ボタンを押し、数字ボタンでチャンネルを選び、【決定】を押すと、直接チャンネルを選局できます。

例: チャンネル「0 2 3」を選ぶとき

地デジ --- - . 枝番

例) チャンネルの「0 2 3」を選局するとき数字ボタン【1 0/0】→【2】→【3】を順に押す。

- ボタンは 3 秒以内に次のボタンを押してください。

※デジタル放送では 3 ケタのチャンネル番号と枝番がある番組があります。必要に応じて枝番に (0 ~ 9) を入力してください。

入力切替/地デジ

- リモコンの【入力切替】ボタンを押すたびに外部入力切り換わります。
- リモコンの【地デジ】ボタンを押すと、地デジの放送を視聴することができます。

入力切替

地デジ 012

ビデオ

HDMI 1

HDMI 2

• リモコンの【入力切替】ボタンを押して入力切替の一覧(リスト)を画面に表示させます。

- リモコンの入力切替ボタンを押すと、下記の順で切り換わります。

地デジ 012 → ビデオ → HDMI 1 → HDMI 2

※切り換えたい入力を選択後に【決定】ボタンを押します。
※入力切替ボタンを押し「入力切替」の一覧を表示させると、方向ボタンの▲▼ボタンでも切り換えることができます。

画面サイズ

- リモコンの【画面サイズ】ボタンを押すたびに下図のように画面サイズが切り換わります。

ワイド → ノーマル → HDスーパーライブ

- または設定メニューから『機能設定』『画面サイズ』の設定を切り換えることができます。

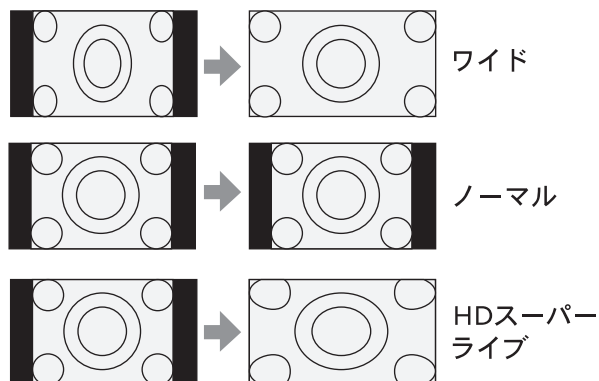
画面サイズ切替

ワイド

ノーマル

HDスーパーライブ

画面サイズを切り換える



※お好みの画面サイズに切り換えることができます。外部入力の画面に合わせて切り換えてください。

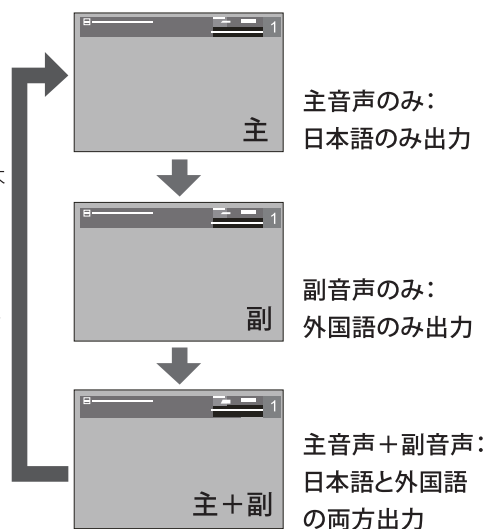
音声切換

・リモコンの【音声切換】ボタンを押すたびに音声を切り換えることができます。

- ・音声多重放送を行っている時に切り換えることができます。
- ・音声多重放送には二重やマルチ音声などがありますが、放送内容によっては表示が異なることがあります。下図と異なることがあります。

例：

主音声で日本語、副音声で外国語というように二ヶ国語で放送している場合。

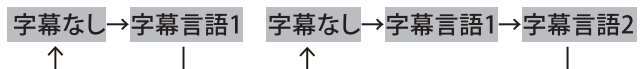


放送音声	音声表示内容
音声多重	主
	副
	主+副
ステレオ	ステレオ
モノラル	モノラル

※ステレオやモノラルで放送されている場合には音声を切り換えられない場合があります。

字幕

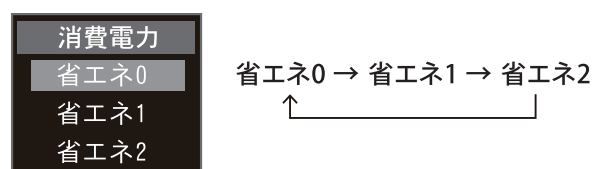
・リモコンの【字幕】ボタンを押すたびに切り換わります。



※字幕放送時のみ表示されます。
 ※外部入力（DVDプレーヤー等）の字幕切換はできません。
 ※設定時には「字幕言語1」「字幕言語2」と表示していますが、実際の画面表示と異なることがあります。

省エネ

・リモコンの【省エネ】ボタンを押し、またはメニューから「機能設定」「省エネ設定」「消費電力」の設定を切り換えることで消費電力を約5～10%抑えることができます。



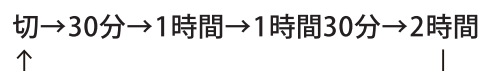
※消費電力抑制率 省エネ1：5% 省エネ2：約10%。
 ※省エネを設定すると画面が暗くなったり音声が悪くなる場合があります。気になる方は「省エネ0」（オフ）に設定してください。

オフタイマー

・リモコンの【オフタイマー】ボタンを押し、設定を切り換えることで設定した時間経過後に電源を切る（待機状態にする）ことができます。

オフタイマー：残り 1時間

●リモコンの【オフタイマー】ボタンを押すたびに、設定時間がつぎのように切り換わります。



・再度オフタイマーを押すことで再設定ができます。

番組表を使う

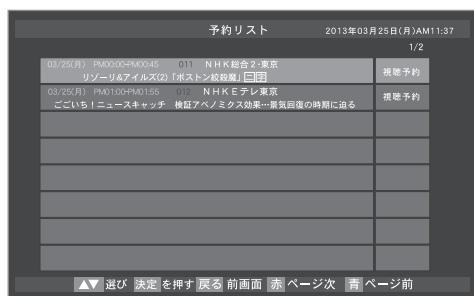
テレビ番組を楽しむ

リモコンの操作ガイド

・リモコンのカラーボタンを使用し、番組表の操作を行います。



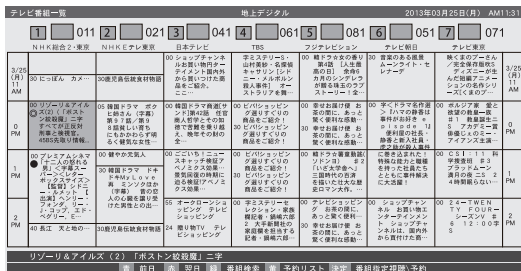
- 青** 前日の番組表を表示します。
- 赤** 翌日の番組表を表示します。
- 緑** 番組検索ができます。
- 黄** 視聴予約リストを表示します。



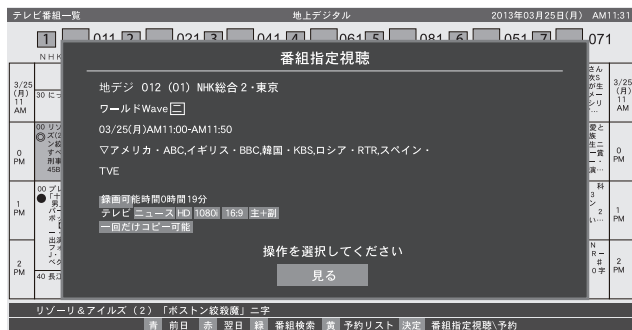
予約リスト画面が表示されます。

現在放送中の番組を見る

1 【番組表】ボタンを押して番組表を表示します。【方向】ボタンで放送中の番組を選び、【決定】ボタンを押してください。



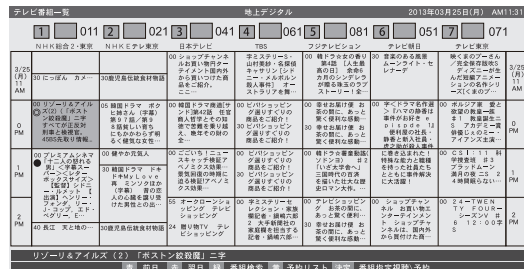
2 「番組指定視聴」の画面を表示し、【方向】ボタンで『見る』を選び、【決定】ボタンを押してください。



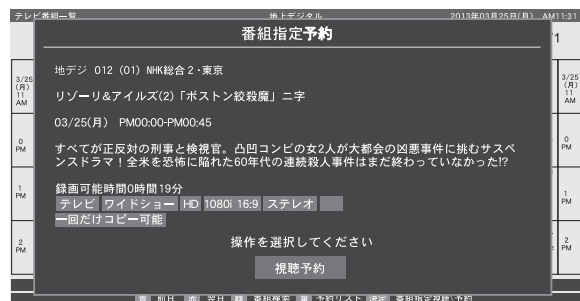
視聴予約

・番組表で視聴予約に設定した番組に自動で切り換えます。

1 【番組表】ボタンを押して番組表を表示します。【方向】ボタンで番組を選び、【決定】ボタンを押します。

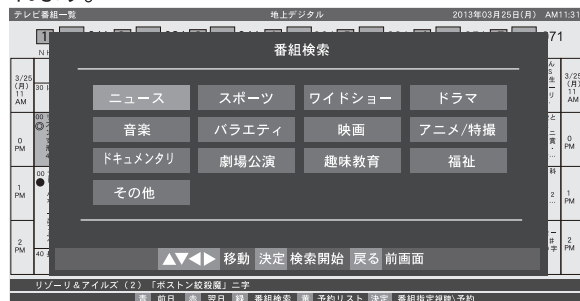


2 「番組指定予約」画面を表示し、【左右】ボタンで『視聴予約』を選び、【決定】ボタンを押します。予約の完了です。



番組検索

1 【番組表】ボタンを押して番組表を表示します。「番組表」の画面で【緑】ボタンを押すと、番組検索が表示されます。



2 項目を選び、【決定】ボタンを押すと検索結果リストが表示されます。

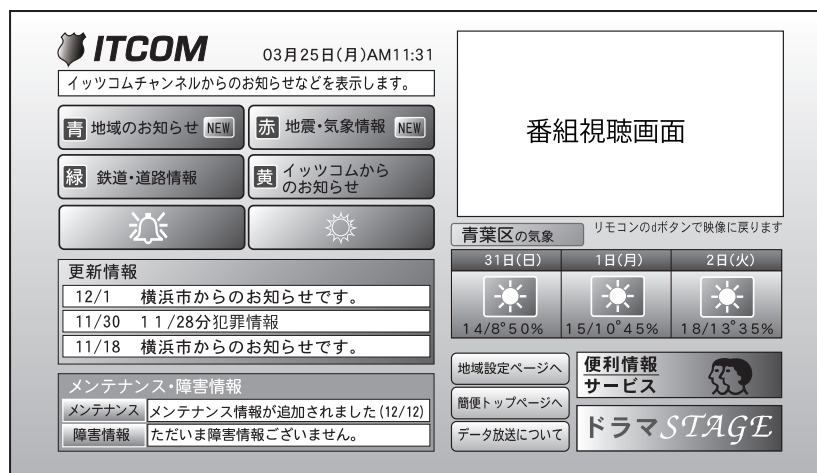
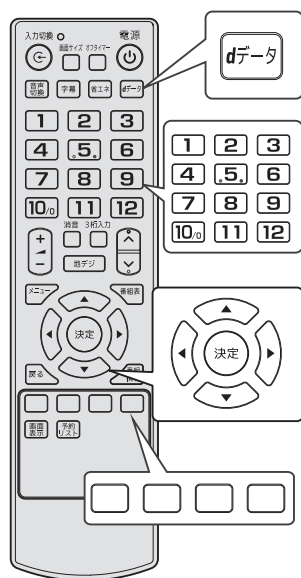


※検索結果リストで番組を見るを選択して【決定】ボタンを押すと番組指定予約画面が表示されます。

テレビ番組を楽しむ

データ放送を楽しむ

- デジタル放送の番組視聴中に【dデータ】ボタンを押すと、番組連動データ放送画面が表示されます。
⇒リモコンの【方向】ボタンと【決定】ボタンで操作することができます。
⇒リモコンのカラーボタン【青、赤、緑、黄】で、データ放送画面内の色々な情報を選んで閲覧することができます。画面に表示された色と同じリモコンのカラーボタンで選択します。
⇒各放送局からのデータ放送画面内容はそれぞれ違いますので、画面に表示されている操作方法を読んでから操作してください。



※番組表の表示中にデータ放送ボタンを押すと【操作禁止】が表示されます。まず番組表を消してから、操作を行ってください。

データ放送について

- デジタル放送ではテレビ放送以外にデータ放送の機能があります。
- データ放送には、テレビ放送チャンネルで提供されている番組関連のデータや、番組案内、天気予報、ニュースなどの放送があります。

連動データ放送を楽しむ

- 一部の番組には番組連動データ放送があり、双方向サービスが行われている番組連動データ放送では、番組に参加することができます。
- テレビ放送チャンネルで番組案内や天気予報、ニュース等のデータ放送を提供している場合があります。

デジタル放送の双方向サービスについて

- インターネットや電話回線を利用して放送局との間で双方向に通信できるサービスです。ショッピング番組で買い物したり、クイズ番組でクイズに参加して回答したりできます。(本機では電話回線を利用した双方向サービスは対応しておりません)
- 地上デジタル放送の双方向サービスには番組に連動した通信サービスと番組とは関係のない通信サービスがあります。

お知らせ

双方向サービスについて

- 双方向サービスをご利用される場合、あらかじめインターネットの接続と設定を行ってください。
- 双方向サービスのご利用には登録の申し込みが必要な場合があります。
- 双方向サービスでは、ご利用者の個人情報の入力を要求する場合がありますが、接続のサイトによってはSSLなどのセキュリティ対策がない場合がありますので、ご注意ください。
- 双方向サービスをご利用時、通信がすぐにできず、次の操作まで時間がかかることがあります。
- テレビ作動中は電源プラグを抜かないでください。本機が記憶している双方向サービスで、お客様のポイント等情報が更新できないことがあります。

テレビ各種の設定

各種の設定

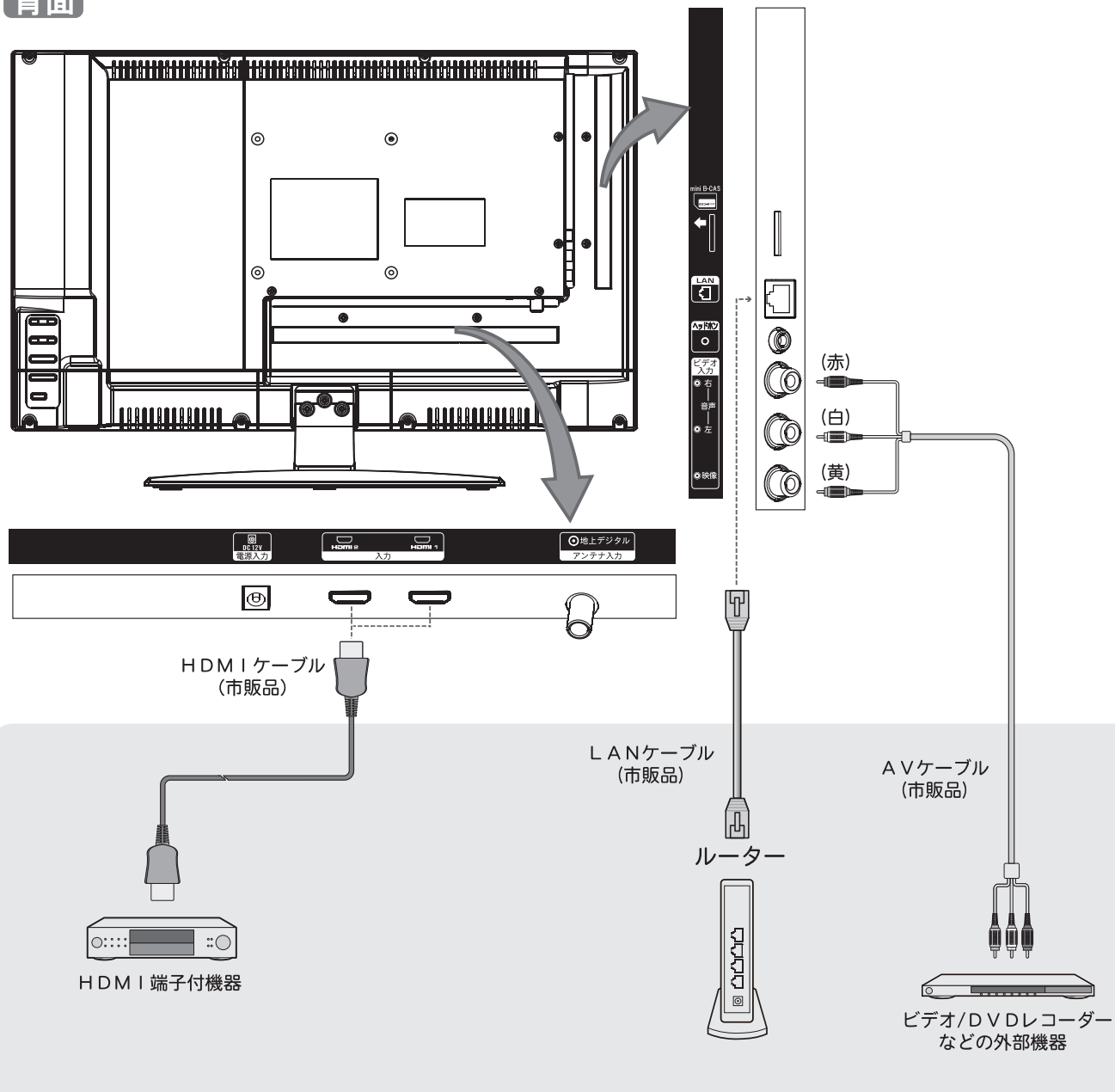
【メニュー】 ボタンを押すとメインメニューが表示されます。ここから各種設定を変更することができます。

メインメニュー	設定項目	設定詳細	説明
映像設定 ※映像設定については、各入力切替ごとの設定になります	映像モード	[設定項目]標準、映画、画像、ゲーム、スポーツ、ユーザー	映像モードを切り換えます。
	コントラスト	[設定範囲]：0～100	コントラストを0(暗い)～100(明るい)の範囲で調節します。
	明るさ	[設定範囲]：0～100	明るさを0(暗い)～100(明るい)の範囲で調節します
	色の濃さ	[設定範囲]：0～100	色の濃さを0(淡)～100(濃)の範囲で調節します。
	色あい	[設定範囲]：0～100	色合いを0(緑)～100(紫)の範囲で調節します。
	シャープネス	[設定範囲]：0～100	シャープネスを0(ソフト)～100(シャープ)の範囲で調節します。
	初期設定に戻す	映像調節内の変更した項目を工場出荷時の状態(初期状態設定)に戻します	
音声設定 ※音声設定は入力を切り換えても共通設定になります。	バランス	[設定範囲]：左25～右25	左右スピーカーから出力される音声の割合を調節できます。
	高音	[設定範囲]：-6～+6	高音を調節します。
	低音	[設定範囲]：-6～+6	低音を調節します。
	初期設定に戻す	音声設定内の変更した項目を工場出荷時の状態(初期状態設定)に戻します。	
機能設定	画面サイズ切替	[設定項目]ワイド、ノーマル、HDスーパーライブ。	12ページをご参照ください。
	省エネ設定	[設定項目]消費電力、オンエア無信号オフ、外部入力無信号オフ。	消費電力：バックライトを省エネ0(明)～省エネ2(暗)に設定することで消費電力を約5～10%低減することができます。 オンエア無信号オフ：5分、10分、15分、30分、動作しない。 外部入力無信号オフ：5分、10分、15分、30分、動作しない。
	ネット設定	[設定項目]ネット情報表示、有線LAN。	11ページをご参照ください。
各種設定	[設定項目]かんたん設定、個人情報、機器設定、B-CASカード情報、工場出荷時リセット。		6～10ページをご参照ください。

外部機器と接続する

接続のしかた

背面



接続について

ビデオ（AVケーブル）で接続する

■対応している画像の大きさなど（レゾリューション）は「480i」です。合わないものについては視聴できないことがあります。

HDMIケーブルで接続する

■HDMI端子付機器との接続は、HDMI認証済みのケーブルをご利用ください。

■HDMI機器との相性により音声が出ない場合があります。

■当製品のHDMIバージョンは「1.3」です。機器間のリンク機能には対応しておりません。

その他

故障かな?!と思ったら

次のような場合は故障ではないことがありますので、修理を依頼される前にもう一度お調べください。それでも異常があるときは使用をやめて、必ず電源プラグを抜いてからお買い上げの販売店にご連絡ください。本機において、ゲーム機などからの映像信号、バージョンなどによって映像が映らない場合があります。あらかじめご了承ください。

このようなときは		ここをお調べください
電源	電源が入らない	<ul style="list-style-type: none"> ・電源プラグがコンセントから抜けていませんか？ ・電源コードと専用ACアダプターはしっかりと接続されていますか？ ・内部処理を行っているために操作への反応が遅い場合があります。 ⇒約1分ほどお待ちになってから再度電源を入れてください。
	急に電源が切れた	<ul style="list-style-type: none"> ・省エネ設定の「外部入力信号オフ」「無操作電源自動オフ」が動作するになっていませんか？ ・オフタイマーが設定されていませんか？ ⇒再度電源を入れ、同じ症状が起らないか確認してください。
リモコン	リモコンで操作できない	<ul style="list-style-type: none"> ・リモコンの乾電池が消耗していませんか？ ・乾電池のプラス／マイナスが逆になっていませんか？ ・テレビのリモコン受光部に正しく向けて操作していますか？ ・テレビのリモコン受光部に強い照明や直射日光が当たっていませんか？ ・リモコンとテレビの間に遮蔽物はありませんか？ある場合は取り除いてください。
	チャンネル▲▼ボタンで特定のチャンネルだけ選局できない	<ul style="list-style-type: none"> ・スキップ設定をしていませんか？ ⇒設定内にある「各種設定」→「機器設定」→「スキップ設定」からスキップ設定を解除してください。 ・編成チャンネルを視聴している可能性があります。 数回ボタンを押してください。同じ番組が放送されている場合があります。
テレビを見ているとき	映像も音声も出ない	<ul style="list-style-type: none"> ・アンテナ線が外れていませんか？ ・接続されていない入力先などに切り換えられていませんか？ ・外部機器の接続ケーブルが外れていませんか？ ・P6「かんたん設定」を実行してください。
	映像は出るが、音声がでない	<ul style="list-style-type: none"> ・消音状態になっていませんか？ 音量が0になっていませんか？ ・ヘッドホン端子にヘッドホンなどが接続されていませんか？ ・HDMIケーブルなどを映像入力に使用しているときには、音声ケーブルを別に接続しなければならない場合があります。
	ビデオを見ているときに、片側のスピーカーから音が出ない	<ul style="list-style-type: none"> ・音声に関係する入力端子の接続ケーブルが外れていませんか？ ・音声端子がしっかりと挿入されているか確認してください。
	音声に異音が入ったり映像にノイズが出る	<ul style="list-style-type: none"> ・本製品の近くで携帯電話などの無線機器を使用していませんか？ ⇒携帯電話などを離してお使いください。 ・アンテナの向きがずれていませんか？ ・受信電波信号が弱い状態ではありませんか？（受信レベルを確認）
	映像が悪い	<ul style="list-style-type: none"> ・アンテナ接続コネクタが外れていませんか？ ・アンテナ線が切れたり、外れたりしていませんか？ ・アンテナが風で壊れたり、曲がったり、向きがずれたりしていませんか？ ・近くで落雷や電波障害などが起きていませんか？ ・1本のアンテナ線を複数のテレビやレコーダーに接続していませんか？ ・近くで電磁波を出す家電製品を使用していませんか？ ・映像を正しく調整されていますか？ ・チャンネルは正しく設定されていますか？ ・受信電波信号が弱い状態ではありませんか？

その他

故障かな？！と思ったら

このようなときは	ここをお調べください
映像が悪い	<ul style="list-style-type: none"> ・編成チャンネルを視聴している場合があります。チャンネルボタンを数回押す、または他チャンネルへ切り換えてください。 ・地域設定を正しく設定していますか？お住まいの地域によっては、該当する地域よりも近隣の地域へ変更することで視聴できる場合がありますのでお試しください。 ・チャンネルが変更されていませんか？製品出荷時以降にチャンネルが変更されている（放送局や中継局が増設される等）場合には、チャンネルの再設定が必要な場合があります。
色縞模様が出ない 色が消えない 縦線状の妨害が見えない	<ul style="list-style-type: none"> ・アンテナやアンテナ端子への妨害電波の影響が考えられます。 ⇒地上波放送のアンテナ線の接続には、同軸ケーブル（市販品）をお使いください。 ⇒アンテナの高さや向きを調整すれば、妨害電波をある程度少なくできます。 ・外部機器からの入力映像を見ている場合は、接続や設置場所を確認してください。
色がうすい 色合いが悪い	<ul style="list-style-type: none"> ・地上アナログ放送時に放送されていた番組などの再放送を視聴する場合には、画像が著しく悪く見えることがあります。製品に問題はありません。 ・映像設定は正しく調整されていますか？ ・チャンネルは正しく設定されていますか？ ・各映像端子の接続は確実ですか？
画面が暗い	<ul style="list-style-type: none"> ・省エネモードが「1」や「2」に設定されていませんか？省エネモードを「0」に設定すると明るくなります。 ・映像モードが変更されていませんか？ ・映像の調整は正しいですか？ ・映画を視聴する時には暗い画面が見えにくくなる場合があります。
デジタル放送が映らない	<ul style="list-style-type: none"> ・mini B-CASカードは正しく挿入されていますか？ ⇒mini B-CASカードを正しく挿入しないと、地上デジタル放送は視聴できません。 ・mini B-CASカードのIC部分が接触不良（埃、塵、結露、サビ）の場合には何度か挿入し直すと視聴できる場合があります。カードが折れたり、曲げたり、欠けたりすると使用できなくなりますので、丁寧に扱ってください。 ・デジタル設定内のmini B-CAS情報にエラーが表示された場合は、P4に記載してある榊ビーエスコンディショナルアクセスシステムズへ問い合わせください。
地上デジタル放送が受信できない	<ul style="list-style-type: none"> ・お住まいの地域は、地上デジタル放送の対象エリアですか？ ・UHFアンテナは、地上デジタル放送の送信施設に向けられていますか？ ・地上デジタル放送の有効な放送局/中継局がアナログ放送時から変更されてる場合があります。 ・お住まいの地域の放送局/中継局を確認してください。 ・チャンネルが変更がされた可能性があります。 ・再度「地デジ自動設定」（チャンネルスキャン）を行ってください。 ・地上デジタル放送が受信できるUHFアンテナをご使用ですか？

その他

その他の情報

■お知らせメールについて

放送局からのお知らせやソフトウェアの更新情報などがあった場合には放送メールでお知らせします。確認するにはP8「メインメニュー」→「各種設定」→「個人情報」→「メール表示」で確認します。

■カードエラーについて

本製品はminiB-CASカードを挿入して使用します。miniB-CASカード関連のエラーメッセージが表示されたときは、以下を確認してください。

- ・miniB-CASカードは正しく挿入されていますか？ ⇒P4「miniB-CASカードを入れる」をご覧ください。
- ・カードスロットにホコリがたまっていますか？
⇒市販のエアダスターなどを使用して、miniB-CASカードスロットを清掃してください。
- ・miniB-CASカードでないカードを挿入していませんか？ ⇒miniB-CASカードを挿入してください。

■EWS（緊急警報放送）について

地上デジタル放送を視聴中にEWS（緊急警報放送）を受信すると、画面に「緊急警報放送を受信しました」と表示されます。このときに決定ボタンを押すと緊急警報放送が視聴できます。このメッセージはチャンネルを変えても表示されます。緊急警報放送を視聴した後、または表示しているメッセージを消す場合は【戻る】ボタンを押してください。

EWS（緊急警報放送）とは：地震津波などの災害発生時に、放送波に特殊な信号を割り込ませることでテレビやラジオなどの受信機から警報音（ピロピロという音）を発生し、災害の発生と災害情報をいち早く知らせるための放送です。

人命や財産に重大な影響のある次の3つの場合に限って放送されます。

- 1) 大規模地震など災害についての警戒宣言が発せられた場合。
- 2) 津波警報が発せられた場合。
- 3) 地方自治体の長から、避難命令などの放送の要請があった場合。

本製品は地震や津波などの災害発生時に発信される緊急警報放送の文字スーパー表示に対応しています。緊急警報放送を受信することによる本製品の自動起動には対応しておりません。米軍基地周辺のAFN（米軍放送）の緊急告知放送には対応しておりません。

■ダウンロードについて

- ・本機はソフトウェアのアップデートや機能改善を行う必要がある場合には、地上デジタル放送電波からプログラムをダウンロードしてソフトウェアを書き換えます。
- ・メッセージがテレビ画面に表示されましたら、ダウンロードを実行するために電源を接続して待機状態にしてください。
- ・ダウンロードを実行するための受信レベルの目安は60%以上です。
- ・ダウンロードは、本機が電源オフ状態（待機状態）のときのみ実行されます。
- ・ソフトウェアアップデートのお知らせにある時間の前後30分は待機状態にしておいてください。
- ・ダウンロードが実施される前にはメッセージが表示されます

■液晶パネルの特徴について

- ・液晶パネルは構造上、非常に高精度な技術で作られており99.99%以上の有効画素数を実現していますが、ごくわずかに画面の一部に光らない点（画素欠け）や周囲と異なる色が点灯したままの点（輝点）が存在する場合があります。これは故障ではありませんので予めご了承ください。
- ・液晶パネルは長時間同じ画像を表示していると残像（画面焼けの様な症状）が出たり、液晶パネルの寿命を縮めてしまう可能性があります。ご使用にならないときは必ず電源をお切りください。

■本製品を廃棄、または他の人に譲渡するとき

- ・本製品の譲渡または廃棄の際は、個人情報保護のためにデジタル受信設定などの個人情報の消去を行ってください。
- ・ゴミ廃棄場で処分されるゴミの中に本製品を捨てないでください。廃棄の際は地方自治体の条例または規則に従ってください。
- ・miniB-CASカードは破棄せずに（株）ビーエス・コンディショナルアクセスシステムズまで返却してください。

■アナログ放送について

- ・本機はアナログ放送（地上/衛星/CATV放送）については視聴できません。

■HDMI連動機能について

- ・本機とテレビ等をHDMIで接続することで一部連動動作ができることがありますが、その動作については保証致しかねます。

■取扱説明書について

- ・記載されている内容は、実際に表示される画面と文章表現などが異なる場合があります。画面表示については実際の画面をご確認ください。
- ・記載されている機能の中には、放送サービス側がその運用をしていない場合には使用できないものがあります。

その他

仕様		
種類	19V型デジタルハイビジョン液晶テレビ	
型名	AT-19G01S	
電源	電源入力：AC100V-240V 50/60Hz 共有電源出力：DC12V 3A(専用ACアダプター使用)	
消費電力	19W(待機時：0.52W)	
年間消費電力	33kWh/年	
省エネルギー区分名	DK	
外形寸法	幅	443mm
	高さ (スタンド含む)	276mm (320mm)
	奥行 (スタンド含む)	46mm (160mm)
質量(スタンド含む)	2.7Kg	
液晶パネル	画面サイズ	19V型 409mm(幅)X230mm(高さ)
	駆動方法	TN Mode, Normally White
	画素数	1366X768
	応答速度	5ms (typ, On/Off)
	視野角(標準値)	左右約170° / 上下約160°
	輝度(最大値)	250 cd/m ²
	コントラスト比(標準値)	1000 : 1
音声出力	合計 5W (2.5W+2.5W) @ 4Ω THD≤10%	
スピーカー	3.0cmX7cm 2個	
受信チャンネル	地上デジタル：UHF(13~62) CATVパススルー方式対応(C13~C63)	
入力・出力端子	ビデオ入力	映像：1V(p-p)、75Ω、負同期 音声：500mV(rms)、22kΩ以上(インピーダンス)
	ヘッドホン端子(出力)	ヘッドホン端子口径3.5mmステレオミニジャック、適合インピーダンス8Ω~32Ω
	HDMI入力×2(DVI)	HDMI Ver. 1.3 準拠 対応入力解像度：480i、480p、720p、1080i、1080P DVI-HDMI対応入力解像度：640X480@60Hz、800X600@60Hz、1024X768@60Hz、1360X768@60Hz
	LAN入出力	RJ-45(10BASE-T/100BASE-TX)
リモコン	DC3V(単4形乾電池、2個)	
キャビネット材質	プラスチック	
壁掛け取付寸法	100X100mm	
使用条件	周囲温度：0℃~35℃、相対湿度：20%~80%(結露のないこと)	
付属品	スタンドプレート 1個、ドライバー 1本、スタンドプレート取付ネジ 3個、専用ACアダプター 1個、電源コード 1本、mini B-CASカード 1枚、リモコン 1個、単4形電池 2個、保証書 1枚、取扱説明書 1部	

※本製品は電子番組表(EPG:約7日分)と字幕・文字スーパー放送に対応しております。

※本製品の保証内容は、保証書に記載されている保証規約に準じています。

※CATV(ケーブルテレビ)を使用される場合は、ケーブルテレビなどの取扱説明書も併せてお読みください。

※付属品の単4形乾電池2本はリモコンの動作確認用です。

※この製品は日本国内専用です。

※HDMIケーブルで外部機器と接続することによって機能する連動/操作機能には対応しておりません。

※本機は、データ放送には対応しております。LANIは搭載されていますので、双方向番組サービス、連動データ放送はご利用できます。

※本製品の仕様は、改良のため予告なく変更することがありますのでご了承ください。

Scubism

株式会社エスキュービズム通商

株式会社エスキュービズム通商

お客様相談窓口	☎ 03-4455-4123
受付時間 月～金 ※弊社営業日 (土日祝除く)	9:30 ～ 12:30 13:30 ～ 17:00